



株主の皆様へ

第**51**期報告書

2013年4月1日から2014年3月31日まで



きれいにしよう日本の空を

日本空調サービス株式会社



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社第51期（2013年4月1日から2014年3月31日）における営業の概況ならびに決算の内容等につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2014年6月

代表取締役社長 **橋本 東海男**



● 営業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府主導による金融・経済政策により、緩やかな回復基調となりましたが、一方で、欧州景気の動向や新興国不安に加え、消費増税後の景気減速懸念等による先行き不透明な状況が続いております。設備投資は、企業収益の回復を受けて持ち直していますが、慎重な姿勢は崩しておりません。ビルメンテナンス業界においては、省エネや省コストに関心を示しつつも、引き続き施設の維持管理コストの見直し意識が強く厳しい環境が続いております。

このような経営環境の中、当社グループにおいては、サービスを提供する現場でのお客様との接点を最重要視し、当社のノウハウを活かした設備診断、ソリューション提案、省エネや省コスト提案を通じてお客様の潜在的ニーズの掘り起こしに努め、新規物件の獲得や既存契約の維持に取り組んでまいりました。

その結果、大型病院等の施設常駐管理現場の増加や子会社を中心とした太陽光発電設備設置工事等が好調に推移したことにより、当連結会計年度の売上高は39,868百万円（前連結会計年度比 12.1%増）となりました。種類別の内訳は、メンテナンスサービス売上高は28,073百万円（同 5.1%増）、リニューアル工事完成工事高は11,794百万円（同 33.2%増）となりました。利益面につきましても、不採算現場の利益改善努力を行ったこと等により、営業利益は1,869百万円（同 41.9%増）、経常利益は1,926百万円（同 37.2%増）、当期純利益は1,100百万円（同 54.6%増）となりました。



Q1 当連結会計年度の業績は？

A

売上高は、前連結会計年度比で12.1%増の39,868百万円と3期連続で過去最高額を更新いたしました。内訳としては、メンテナンスサービス部門が同5.1%増で、リニューアル工事部門が同33.2%増となりました。メンテナンスサービス部門は、新規のFM（統括管理）業務受注等により概ね予想通り推移いたしました。一方、リニューアル工事部門は、太陽光パネルの設置業務が従来の一般家庭向けから産業向けに拡大したこと等を追い風に大幅に伸び、予想を上回る増収に繋がりました。

利益面では、増収により売上総利益が大幅に増加したことに加えて、販管費比率が下がったこともあり、営業利益は同41.9%増と大幅な増益を確保することができました。経常利益も同様に同37.2%増となり、当期純利益は関係会社の100%子会社化に伴う負のれん発生益等による特別利益もあり、同54.6%増の過去最高益となりました。

株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

SR・IR関連の取り組み

株式情報

会社情報

当連結会計年度 業績ハイライト

売上高

39,868百万円

(前年同期比+4,293百万円・+12.1%)



メンテナンスサービス売上高 +1,356百万円・+5.1%
 リニューアル工事完成工事高 +2,937百万円・+33.2%

営業利益

1,869百万円

(前年同期比+551百万円・+41.9%)



売上総利益 +598百万円・+10.4%
 販管費 +46百万円・+1.0%

経常利益

1,926百万円

(前年同期比+522百万円・+37.2%)



主に営業利益の増加による

当期純利益

1,100百万円

(前年同期比+388百万円・+54.6%)



特別利益 +236百万円・+561.7%

1株当たり当期純利益

127.69円

(前年同期比+45.10円・+54.6%)



1株当たり純資産

1,330.85円

(前期末比+95.26円・+7.7%)





株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

SRIR関連の取り組み

株式情報

会社情報

Q2 株主還元策は？

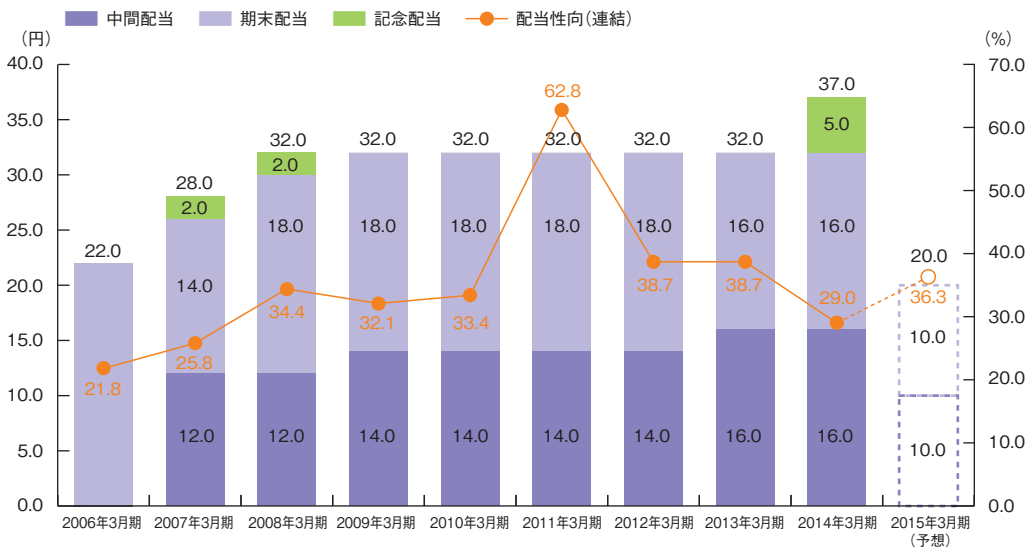
A

当社の利益還元の基本方針は、従来「連結配当性向30%を目途に安定した配当の継続」としておりましたが、現在推進中の中期5ヵ年経営計画におきまして、配当性向の水準を段階的に引き上げ2018年3月期にはその目途を50%にすることといたしました。

今年には会社創業50周年ということもあり、期初に予定しておりました1株当たり32円の普通配当に同5円の記念配当を加え、年間配当金としては同37円とさせていただきました。連結配当性向では29.0%となり前連結会計年度の38.7%を下回りましたが、これは特別利益計上等もあり、当期純利益が増加したことによる影響です。

また、2015年3月期の配当につきましては1株当たり20円（連結配当性向36.3%）の年間配当金とさせていただき予定です。なお、当該配当金につきましては、2014年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った影響を考慮した金額となります。

● 配当金推移



※ 2015年3月期の配当予想につきましては、2014年4月1日付で実施した株式分割を考慮した金額としております。



Q3 2015年3月期の連結業績予想は？

A

中期5ヵ年経営計画の初年度となる2014年3月期は期初予想を大幅に上回り、売上高、利益ともに伸ばすことができました。2015年3月期の業績予想としましては、下表のとおり前連結会計年度比で微減収・減益を見込んでおります。

売上高におきましては中核事業であるメンテナンスサービス部門を前連結会計年度比で7.9%増に伸ばし、リニューアル工事部門を同23.7%減に抑えるという計画にいたしました。売上高は微減という計画ですが、採算性の良いメンテナンスサービス部門の比率を高めることで、売上総利益では同増益を確保できると予想しております。

また、当社は2014年4月28日に創業50周年の節目を迎えており、それに関連する費用計上もあり販管費の一時的な増加を見込んでおりますが、売上総利益の増加分で吸収を図り前期とほぼ同水準の営業利益を確保したいと考えております。

従いまして、数値上は一時的に微減収・減益という予想になりますが、内容的にはより磐石な事業基盤の構築を目指すものであり、2年目を迎える中期5ヵ年経営計画も現時点におきましては順調に推移していると考えております。

● 2015年3月期連結業績予想

(百万円、%)

	2015年3月期予想	対前年増減率	2014年3月期実績	2013年3月期実績
売上高合計	39,300	△1.4	39,868	35,574
メンテナンスサービス売上高	30,300	+7.9	28,073	26,717
リニューアル工事完成工事高	9,000	△23.7	11,794	8,857
売上総利益	6,570	+3.3	6,359	5,761
販売費及び一般管理費	4,770	+6.2	4,490	4,443
営業利益	1,800	△3.7	1,869	1,317
経常利益	1,900	△1.4	1,926	1,404
当期純利益	950	△13.7	1,100	711

株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

SR・IR関連の取り組み

株式情報

会社情報



株主の皆様へ

トップ
インタビュー

財務データ

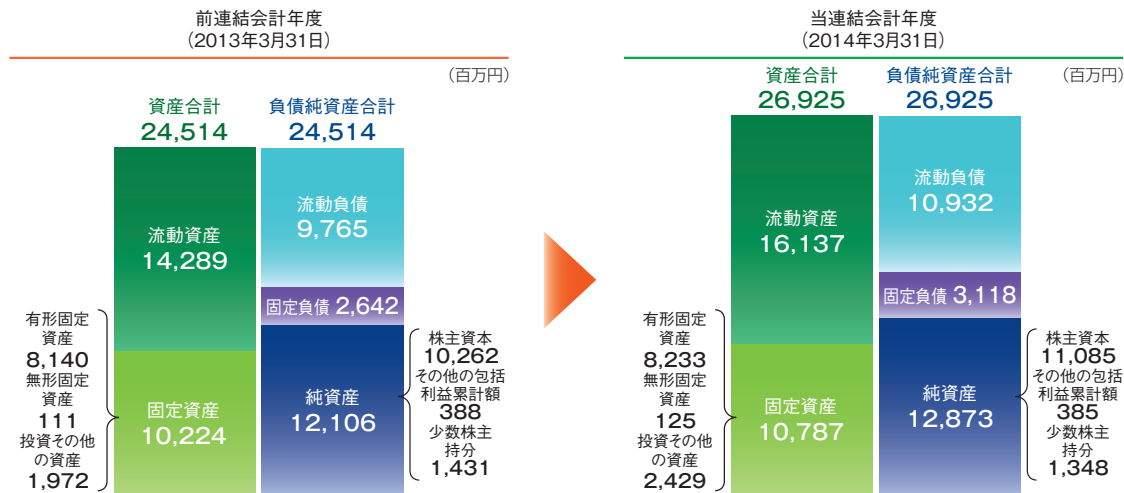
トピックス

SRIR
関連の
取り組み

株式情報

会社情報

● 連結貸借対照表の概要



■ 資産の増加 (+2,410 百万円)

現金及び預金が1,239百万円、受取手形・完成工事未収入金等が474百万円、投資有価証券が466百万円、機械及び装置（純額）が436百万円それぞれ増加したこと等により増加しました。

■ 負債の増加 (+1,643 百万円)

支払手形・工事未払金等が916百万円、未払金が419百万円、未払法人税等が358百万円それぞれ増加したこと等により増加しました。

■ 営業活動によるキャッシュ・フローの増加 (+1,709 百万円)

売上債権の増減額が407百万円増加した一方で、仕入債務の増減額が920百万円、税金等調整前当期純利益が740百万円それぞれ増加し、法人税等の支払額が365百万円減少したこと等により増加しました。

■ 投資活動によるキャッシュ・フローの増加 (+331 百万円)

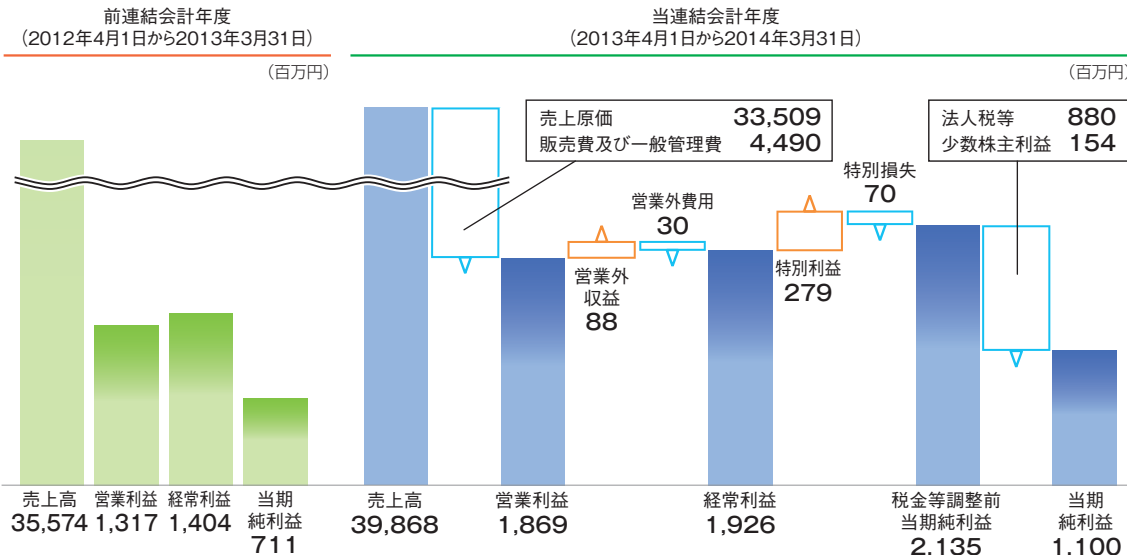
有形固定資産の取得による支出が262百万円減少し、有形固定資産の売却による収入が206百万円増加したこと等により増加しました。

■ 財務活動によるキャッシュ・フローの減少 (△ 981 百万円)

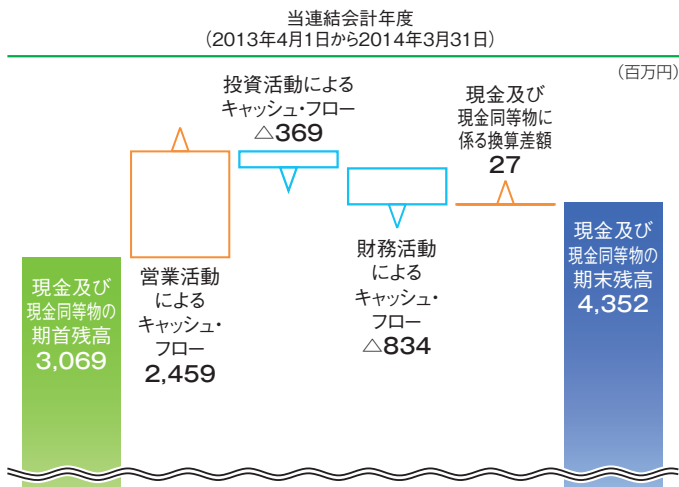
長期借入金の返済による支出が130百万円減少した一方で、長期借入れによる収入が690百万円減少し、短期借入金の純増減額が428百万円減少したこと等により減少しました。



● 連結損益計算書の概要



● 連結キャッシュ・フロー計算書の概要



■ 売上高の増加 (+4,293 百万円)

新規FM（統括管理）業務の受注や太陽光パネル設置業務が好調に推移して増収となりました。

■ 営業利益の増加 (+551 百万円)

不採算現場の利益改善努力や販管費の抑制が寄与し、大幅な増益となりました。

株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

SR・IR関連の取り組み

株式情報

会社情報



株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

SRIR関連の取り組み

株主情報

会社情報

● 技術競技会開催

昨年度より技術力の向上及び各支店の協調性を高めることを目的として、技術競技会を開催しております。各支店より選抜された約20名が、電気回路競技、ろう付け競技、技術・接遇試験の3項目で競い、総合力を試す競技会です。

競技の優劣だけでなく、普段あまり接する機会のない他支店の技術を見ることや、自身の技術レベルや長所、短所を再認識することにも大きな意味があります。お客様に高品質サービスを提供し続けるためにも、技術力アップに向けたたゆまぬ努力が必要不可欠です。今後もこのような機会を定期的に設け、当社最大の強みである技術力を更に向上させていく考えです。



● ネットワークの充実

2013年4月、群馬県太田市に営業所を開設したことで、国内の未進出地域は奈良、鳥取、徳島、高知、愛媛、沖縄の6県となりました。日本全国どこでも当社グループの高品質サービスをご提供できるということは、メンテナンス会社として大変大きな強みとなります。

2014年4月には新たに四国開発室を設置し、四国エリアの本格的なFS*をスタートさせるとともに、既進出エリアにおいてもネットワークの更なる充実へ向けて積極的に取り組んでまいります。そして、現在推進中の中期5ヵ年経営計画の最終年度となる2018年3月期を目途に、全都道府県において日本空調グループの拠点設置を実現させる予定です。



*FS（フィージビリティスタディ）とは、ビジネスプランを策定する際に、仮説をもとにセカンダリデータやインタビュー、アンケートなどを通して、プロジェクトの実現可能性を事前に調査・検討することです。

● 高岡太陽光発電所完成

当社の子会社である(株)日本空調北陸が、富山県射水市にメガソーラーを建設しました。2014年3月より発電を開始し、年間発電量は186万kW・h（一般家庭約300世帯分/年の使用電力に相当）を見込んでおります。

当社のキャッチフレーズである「きれいにしよう日本の空を」のもと、今後も環境、エネルギー等様々な分野で社会へ貢献していきたいと考えております。



■メガソーラーの概要

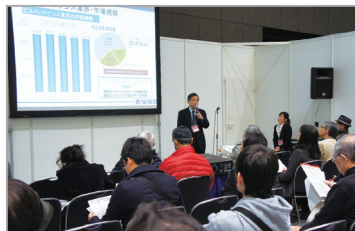
- ・施設名称：高岡太陽光発電所
 - ・設置面積：約24,000m²
 - ・発電出力：1,780kW
 - ・年間CO₂排出削減量：約100万kg
- ※杉の成木約71,000本/年と同じCO₂の削減効果が見込めます。



● 2013年4月1日から2014年3月31日までのIR活動結果報告

個別説明会開催：8回
IRイベント出展：3回

約**3,400**名の
個人投資家に対応



● 2014年4月1日から2014年9月30日までのIR活動予定

(注)記載内容に関しては、本誌作成時点での予定となります。

5月14日
2014年3月期決算発表
5月29日【東京】
アナリスト向け決算説明会

7月1日【東京】
株主様向け会社説明会
7月25・26日【名古屋】
名証IRエキスポ2014
7月31日
2015年3月期第1四半期決算発表

9月12日【名古屋】
名証株式投資サマーセミナー
9月19日【東京】
日本証券アナリスト協会IRセミナー

4月 >>> 5月 >>> 6月 >>> 7月 >>> 8月 >>> 9月

6月25日
第51回定時株主総会
6月30日【大阪】
株主様向け会社説明会

8月7日【大阪】
日本証券アナリスト協会IRセミナー
8月29・30日【東京】
日経IRフェア2014

● 株主様向け会社説明会開催のご案内

昨年7月1日(月)に東京都新宿区のヒルトン東京にて、株主様向け会社説明会を実施させていただきました。多数の株主様にお越しいただいたことで、非常に有意義な時間となりました。今年も以下の内容で株主様向け会社説明会を実施させていただきます。今年には当社が50周年を迎えたことを踏まえ、東京に加えて大阪でも開催いたしますので、より多くの株主様との交流が図れることと考えております。



	大 阪	東 京
日 時	2014年6月30日(月) 10:30～13:00	2014年7月1日(火) 10:30～13:00
会 場	ヒルトン大阪	ヒルトン東京

※詳細につきましては、6月9日付で株主様へ送付させていただいております「株主様向け会社説明会のご案内」をご覧ください。

株主の皆様へ

トップ
インタビュー

財務データ

トピックス

SR・IR関連の
取り組み

株式情報

会社情報



株式情報

(2014年3月31日現在)

Stock Information

株主の皆様へ

トップインタビュー

財務データ

トピックス

SRIR関連の取り組み

株式情報

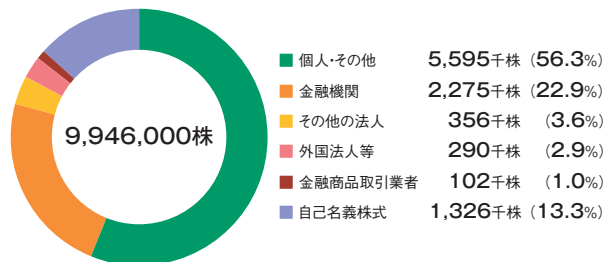
会社情報

- 発行可能株式総数 36,000,000株
- 発行済株式総数 9,946,000株
- 株主数 4,013名
- 大株主の状況

株主名	持株数(千株)
日本空調サービス従業員持株会	810
株式会社三菱東京UFJ銀行	410
株式会社愛知銀行	334
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	309
大橋一夫	298
東京海上日動火災保険株式会社	282
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	226
岐阜信用金庫	200
林和子	198
林伸健	164

(注) 当社は自己株式(1,326千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

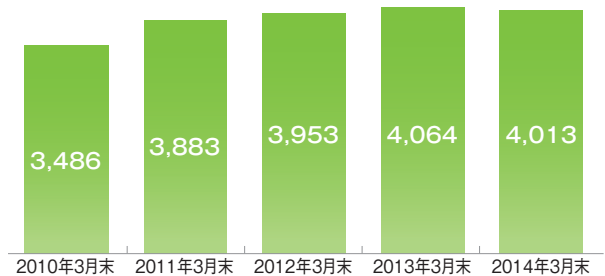
所有者別株式分布状況



株主数推移

(自己・機構名義含む)

(名)



● 株価の推移 (1996年11月～2014年5月)



※1. 2006年9月まではジャスダック証券取引所、2006年10月からは東京証券取引所における株価です。
 ※2. 2000年7月及び2014年4月の株式分割を調整した株価です。



- **商号** 日本空調サービス株式会社
Nippon Air conditioning Services Co., Ltd.
※2014年6月25日開催の定時株主総会において英文商号の変更を承認いたしました。
- **本社** 〒465-0042
愛知県名古屋市長区照が丘239番2

- **T E L** 052-773-2511 (代表)
- **設立** 1964年4月28日
- **資本金** 1,139,575千円
- **従業員数** 913名
(2014年3月31日現在)

● 役員 (2014年6月25日現在)

取締役	
代表取締役社長	橋本東海男
取締役	杉山文廣
取締役	草野幸士
取締役	田中洋二
取締役	景山龍夫
取締役	森田尚男

監査役	
常勤監査役	森部誠
監査役	荒川達夫
監査役	佐伯典久
監査役	竹内俊行

- (注)1. 取締役 景山龍夫氏及び森田尚男氏は、社外取締役です。
2. 取締役 杉山文廣氏及び草野幸士氏及び田中洋二は、執行役員を兼務しております。
3. 取締役 景山龍夫氏及び森田尚男氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

- (注)1. 監査役 佐伯典久氏及び竹内俊行氏は、社外監査役です。
2. 監査役 佐伯典久氏及び竹内俊行氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

執行役員	
執行役員	小田克美
執行役員	杉山文廣
執行役員	田邊律文
執行役員	中村秀一
執行役員	中司等

執行役員	
執行役員	藤岡克己
執行役員	花田良徳
執行役員	草野幸士
執行役員	田中洋二
執行役員	依藤敏明

● 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.nikku.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次いたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主の皆様へ

トップ
インタビュー

財務データ

トピックス

SR・IR関連の
取り組み

株式情報

会社情報

日本空調グループ

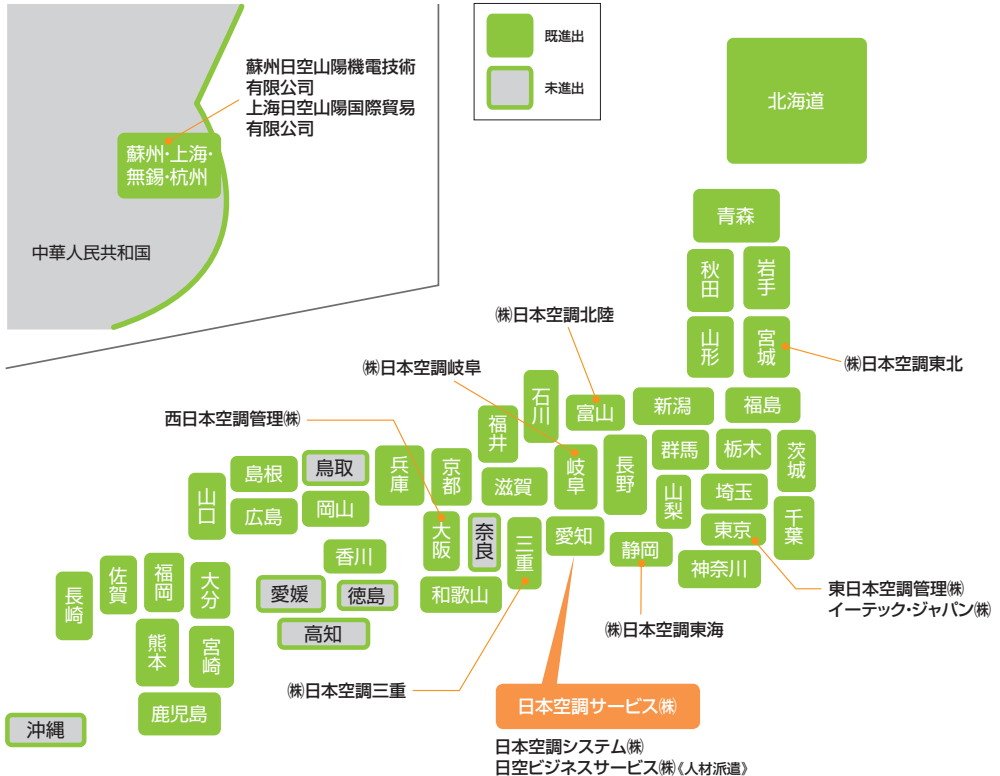
日本空調サービス(株)

本社・支店・営業所：51拠点

グループ会社

国内10社：34拠点

海外 2社：4拠点



※拠点数につきましては、2014年5月31日現在で表記しております。

チャレンジ
未来が変わる。
日本が変わる。



日本空調サービスは地球温暖化防止国民運動、
チャレンジ25キャンペーンに参加しています。

<http://www.nikku.co.jp>